

お手入れ保管について

- 使用後は食器用中性洗剤をつけたスポンジなどで洗い、水気を拭き取ってよく乾燥させてください。お手入れが不十分だと白い粉状のものが付着してきますが、水道水中の微量成分が固まったもので、性能および衛生上の問題はありません。※取り除きたい場合は、ケトルで酢と塩を混ぜた湯を沸かしその後食器用洗剤や研磨剤を付けたスポンジなどでこすり落としてください。
- 塩分や酸等を含んだ汚れを付着したままや濡れたままの状態**で放置したり、**湿気の多い場所での保管はしないでください**。錆の発生原因になります。
- 鉄やアルミなど**異種金属の製品と接触したまま放置しないでください**。錆発生の原因となります。
- 錆が発生した場合には、金たわしや市販の研磨剤などで錆をこすり落としてください。
※小さな傷がつくことがあります。使用上問題ありません。
- 加熱により金属部が変色してきますが(内面は虹色になる場合もあります)これは熱により表面が酸化してできた膜(酸化被膜)によるものです。有害な物質が生成されたものではありません。
- 手の届きにくい高所には保管しないでください。取り出し時に落下する危険があります。
- ご使用後に残った湯や水は入れたままにせず捨ててください。変色や錆の原因になります。
- 1日1回は内面を洗ってください。

品質表示

- 材料の種類／
本体：ステンレス鋼(クロム18%・ニッケル8%)
はり底：本体：ステンレス鋼(クロム18%)
(底の厚さ0.45mm)
蓋：ステンレス鋼(クロム18%・ニッケル8%)
取っ手・つまみ・笛部樹脂：フェノール樹脂(耐熱温度150℃)
- 満水容量／2.5ℓ
- 適正水量／約1.6ℓ

MADE IN CHINA

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
株式会社タマハシ
エポラス事業部

TEL 0256-63-9545 FAX 0256-66-2252
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp
受付時間/月～金曜 10:00～12:00・13:00～17:00
(土日祝日を除く)
製造番号

BET-25KR

お湯が沸いたら音でお知らせ!

Be-taste
ビーテイス

早沸き
笛吹ケトル
2.5ℓ

Stainless Steel
Whistling Kettle

200V・100V

あらゆる熱源に対応



底広形状で
沸騰スピード
UP!



適正水量の目安

取扱説明書

- この商品は家庭で調理するために使うものです。
- 使用の際は取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 不適切な取扱いは事故につながります。
- 使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

- Dic 98
- Dic 157
- スミ

使用する前の準備

- ご使用前には必ず、**取っ手やつまみの取り付けに破損やガタツキなどがないか確認**をしてから使用してください。取っ手にガタツキや変形が生じている場合には使用しないでください。
- 値札やラベルなどは、剥がしてからご使用ください。シールが剥がしにくい場合は、市販の剥がし剤または、ドライヤーを利用してください。
- 最初にご使用になる際は、食器用中性洗剤を付けたスポンジで洗い、お湯で十分に流してください。次に乾いた布などで水気を拭き取ってから使用してください。
- 初めて湯を沸かすとき、笛が正常に鳴るか確認してください。

笛が鳴らない時・・・よく点検してください。

- 本体蓋をパチンと音がするまで閉めてください。
- 笛蓋を2～3回、パチパチと開け閉めを繰り返してから再びよく閉めてください。
- 火力が弱すぎたり、水量が適量以外だと笛の音が弱くなる場合があります。
- 火力の目安はガスコンロの場合、底面から炎がはみ出さない程度です。電磁調理器の場合、中火以下と音量が低い場合があります。

- 加熱機器の取扱説明書をよく読んで上、正しくお使いください。
- 品質には万全を期していますが、万一、不具合があった場合には、使用しないで **株式会社タマハシ** 問い合わせ先までご連絡ください。

警告

- ※空炊き禁止! ※加熱中は火元から離れない! ※湯沸し以外の使用禁止!
- ※の項目を守らないと**火災になります。**

使用上の注意

- 湯沸かし以外での使用はしないでください。
- 湯沸かし直後にお湯を注ぐと熱湯が飛び散る場合があります。火傷の危険があります。注ぐ際は火を止めて20秒程待ち、充分注意して少しずつ注いでください。
- 取っ手がゆるんだら使用しないでください。脱落して火傷の危険があります。
- 取っ手のガタツキや製品の破損に対し、**改造や応急処置などの手当をして使用することは危険**ですのでやめてください。
- 加熱中や加熱直後は取っ手が熱くなっていますので、火傷に十分注意してください。つかむ際には鍋つかみや布巾を用いて、すべらないようしっかり握ってください。また、**乳幼児は遠ざけ、絶対に触れさせない**でください。
- 湯沸かし中はそばを離れないでください。離れる時は必ず火を止めてください。



- 急激な衝撃を与えたり、空炊きは絶対にしないでください。空炊きは火災や本体の変形、取っ手の破損や火傷の原因になります。誤って空炊きをしてしまった場合は水などで急に冷やさず自然に冷やしてください。
- 本体が熱い状態で急に水に浸けたりして冷やさないでください。変形や破損の原因になります。
- ストーブや炭火の上では絶対に使用しないでください。落下や異常加熱による火傷や火災の原因になります。
- オーブンや電子レンジなどでは使用しないでください。機器の故障や火災の原因となります。
- 蓋を外したまま加熱しないでください。取っ手の過熱により火傷や脱落の危険があります。
- 火にかける際は取っ手(握り部)は立てて使用してください。倒して使用すると加熱により火傷の危険があります。また、取っ手が損傷して事故の原因となります。
- ケトルは加熱機器の中央部に乗せ安定させて使用してください。
- 吹きこぼれ防止のため、**フチまで水を満たした状態で使用しないでください**。吹きこぼれは熱湯の吹き出しによる火傷や加熱機器の故障の原因となります。※適正水量は裏面に記載してあります。
- お湯を注ぐ際は本体外面へ伝い漏れがある場合があります。また、水蒸気などによる外滴などで火傷をしないよう十分に注意してください。
- 蓋や笛蓋がきちんと閉まっていなかったり、笛蓋に水がたまっていると笛が鳴らない場合があります。また、少量の水を沸かす場合、または火力が弱すぎる場合にも笛が鳴らないことがあります。



【電磁調理器(IHクッキングヒーター)で使用するときは】

- 効率よく加熱していただくために、底についた水滴は拭き取ってください。
- ケトルはヒータの中央部に置いてください。
- 火力を中(中火)以下で使用すると、音量が低い場合があります。また、加熱中にブーンやジーといった音が生じる場合がありますが、これは本体が共鳴しているためで、製品の異常ではありません。
- 落下や空焚きなどで変形やガタツキが生じた場合は使用しないでください。
- ※お使いの電磁調理器の取扱説明書にそって正しくご使用ください。

【ガスコンロで使用するときは】

- 炎がケトルの底からはみ出さないように使用してください。樹脂部分が溶けて危険です。また、隣接するコンロの炎が樹脂部分に当たらないよう向きを調節してください。

